

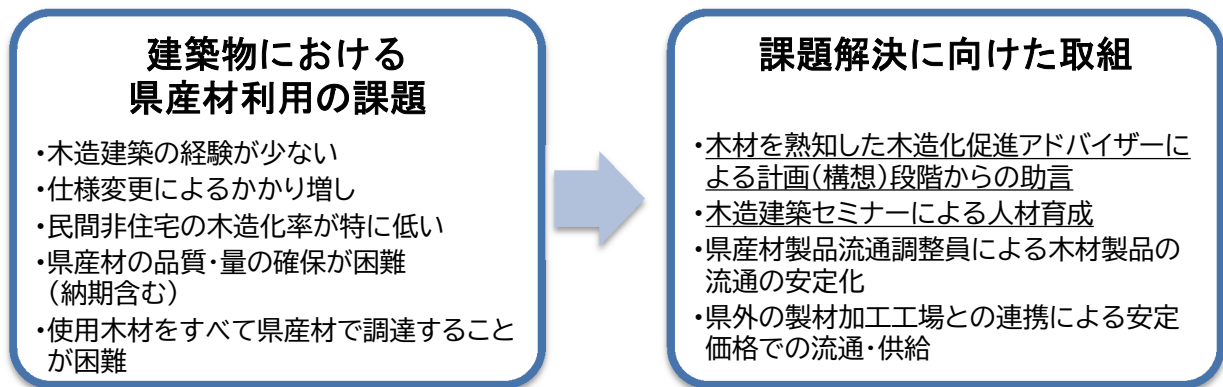
建築物における滋賀県産木材の利用推進の取組状況について

国では、平成22年10月に施行された「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」(以下「法」という。)により、公共建築物において国や地方公共団体が率先した木材利用に取り組む施策を総合的に実施している。本県でも、法に基づき平成24年2月に「公共建築物における滋賀県産木材の利用方針」(以下「利用方針」という。)を策定し取組を進めてきた。

昨年、法が改正され、「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」として10月1日に施行された。これを受け、本年5月に県の利用方針を変更したことおよび現在の取組状況について報告する。

1 県産材利用における課題と取組

県産材利用については、公共建築物や住宅以外の民間建築物の木造化や木質化が進んでいない状況であることから、公共建築物に加えて民間非住宅の木造・木質化への取組を強化している。



2 利用方針の変更内容

(1) 令和4年5月16日変更

主な変更内容

- ① 対象を公共建築物から民間を含む建築物一般に拡大(名称変更含む「公共建築物→建築物」)
- ② 低層建築物(3階建て以下)から原則木造化に拡大(コスト・技術面で困難な場合を除く)
- ③ 民間建築物における滋賀県産木材利用を追加
- ④ 建築物木材利用促進協定制度の追加
- ⑤ 木材利用の促進の啓発と県民運動を追加
- ⑥ 事業者への普及、情報提供、人材の育成、制度周知等の取組を追加

(2) 今後の予定

現在、県議会で検討されている滋賀県産材の利用の促進に関する条例の施行に伴い変更予定

3 木造化促進アドバイザーによる助言の実績と成果

(1) 令和3年度における助言実績

	対象機関	対象施設
1	滋賀県 建築課	・安曇川高校ウエイトリフティング場 ・金亀公園 第3陸上競技場 管理棟
2	滋賀県 モノづくり振興課	・東北部工業技術センター
3	社会福祉法人（高島市）	・介護付き老人ホーム
4	甲賀市 住宅建築課ほか	・老人福祉センター佐山荘・甲南なかよし児童クラブ ・水口社会福祉センター ・水口保健センター
5	滋賀県 警察本部	・警察署、交番
6	大津市 建築課ほか	・伊香立市民センター

主な助言内容

- 木造化に関する基本的事項（びわ湖材・県産材、JAS材と品質の指定、等級、構造用合板、耐火耐震耐久性、見せ方、メンテナンス、コスト、地域経済波及効果等）
- びわ湖材の調達（認定工場、納期と調達期間、仕様書の表現、見積もり、材工分離発注等）
- 一般住宅用流通材を使った木構造や調達が容易となる部材サイズへの変更提案
- PFIにおけるびわ湖材利用につながる表現

助言の成果

- ◇ びわ湖材利用の拡大（びわ湖材を指定しての発注）
- ◇ 施設整備の着実な実施
調達可能部材による適切な価格や工期設定による発注、調達の業務化
➡不落・変更の減少、早期完成、仕上がりの向上
- ◇ 発注担当者および設計者の木材利用に関する理解醸成
木材の適切な利用、県内外工場によるびわ湖材の品質・納期・コスト情報
➡木造化に対する担当者の不安解消、建築技術力向上
- ◇ 公共建築の木造化推進
組織内の機運の高まり、営繕部局の取組開始のきっかけ、木造化の積極的選択肢化

(2) 令和4年度における助言等

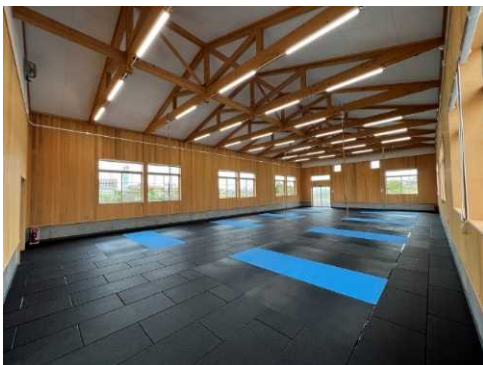
庁内や市町等の建築関係部署等に対し、県産材の調達や木材の特性について助言

- ① 建築会社【民間】
- ② 市建築物全般【高島市】
- ③ 竜王小学校【竜王町】
- ④ 滋賀県 建築課【県】

年度内に県立施設、市町施設などさらに5件の助言を予定

(参考) 県内木材利用公共建築物一覧

竣工年度	施設名	設置主体	所在地	木造・木質別
R3	全国植樹祭(お野立所)	実行委員会	甲賀市	木造化
R3	草津警察署	滋賀県	草津市	内装木質化
R3	守山警察署 三上警察官駐在所	滋賀県	野洲市	木造化
R3	希望ヶ丘文化公園 スポーツ会館	滋賀県	野洲市	内装木質化
R3	虎姫高校セミナーハウス	滋賀県	長浜市	木造化
R4	安曇川高校ウエイトリフティング場	滋賀県	高島市	木造化
R4	滋賀ダイハツアリーナ	滋賀県	大津市	内装木質化
R3	看護小規模多機能居宅介護施設	(有)シルバーネット	大津市	木造化
R3	認定こども園このつす園	(社福)絆敬会	甲賀市	内装木質化
R3	土山開発センター	甲賀市	甲賀市	内装木質化
R3	放課後児童クラブ	多賀町	多賀町	木造化
R3・R4	(仮称)久徳認定こども園(2か年施工)	多賀町	多賀町	内装木質化
R3	愛知中学校	愛荘町	愛荘町	内装木質化
R3	日野町大字杉集会所	大字杉区	日野町	木造化
R3	甲良町北落地区コミュニティ施設	北落区	甲良町	木造化
R3	消防団拠点施設	長浜市	長浜市	木造化



安曇川高校ウエイトリフティング場

高校生はもとより大学生、小学生も集うトレーニング拠点となっている。木の温かみを感じられると好評。



滋賀ダイハツアリーナ

スギ板材を圧縮加工し床材として利用。地域の製材所が製材。今後の利用促進につながる取組。



甲賀市佐山地域市民センター(旧佐山荘)

畳敷きだった部屋をスギ板を圧縮加工したフローリングを張って多目的室に改修。



甲南なかよし児童クラブ(施工中)

構造材にびわ湖材を利用し、現在建設中。子ども達に普段の生活で木の良さを感じられる建物に。

4 令和4年度の取組 —公共建築物から民間非住宅への展開—

(1) 木造建築セミナーの実施（令和3年度～）

中大規模木造建築の設計知識と県産材の特性や流通状況を熟知した建築士等の育成

【参加者】一級建築士 14名、木材供給者 12名、公共建築発注者 8名

【スケジュール】9月2日～12月9日 全6回

(2) 非住宅建築物への木材利用促進

- 大津市なぎさ公園再整備における「たねや」店舗等への木材利用
- 高等専門学校への木材利用
- 非住宅木造建築物の推進のための団体設立支援

(3) 木材二酸化炭素貯蔵量表示制度の創設

木材は、森林が吸収した二酸化炭素を貯蔵しており、CO₂ ネットゼロに貢献。

びわ湖材使用量等の情報を入力すると自動的に炭素貯蔵量が算出できる算定シートを作成

(ア) ホームページで公開

(イ) 県の補助事業等で見える化を要件化し普及啓発

【表示の様式】

延べ床面積	びわ湖材 利用量	びわ湖材の二酸 化炭素貯蔵量	木材全体 利用量	木材全体の二酸 化炭素貯蔵量
m ²	m ³	t-CO ₂	m ³	t-CO ₂

5 その他

- 「木ミセル」川村工務店

「ウッドデザイン賞 2022」を受賞。

知事会見室のバックパネルや全国植樹祭における皇居会場のバックパネルに利用



全国植樹祭 東京会場（バックパネル）